

交通安全いきいき情報

令和8年 10月号

富山県警察本部交通企画課 (076)441-2211 (内線 5043)



歩行者の
みなさん!

こんな横断は

危険

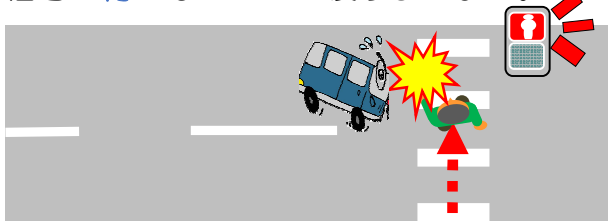
です!

10月は「たっしゃけ気つけられェ運動」推進月間です

「たっしゃけ気つけられェ運動」とは、高齢者の交通事故防止を図るための運動です。誰もが交通事故を起こしたくありませんし、遭いたくありません。ドライバーが交通ルールを守り、安全運転に努めるのはもちろんですが、歩行者の方も、ご自身が危険な行動をしていないかを考え、安全な行動をしましょう!

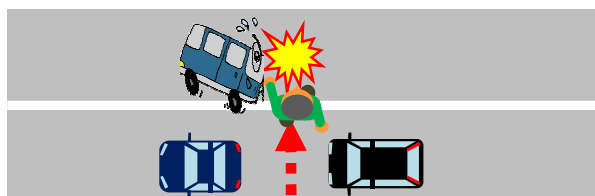
● 信号を守らない!

歩行者が信号を守らず道路を横断したため、死亡事故が発生した例も少なくありません。信号は青になってから渡りましょう。



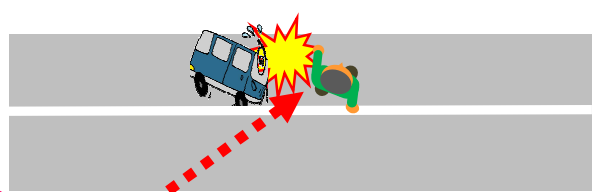
● 車の直前直後からの横断!

道路脇に駐車中の車の前後や、走り去った車の直後から横断すると、車のドライバーから横断歩行者が見えず非常に危険です!



● ななめ横断する!

道路を斜めに横断すると、渡りきるまでの時間が長くなり、事故に遭う危険性が高くなります。危険な横断は絶対にやめましょう!



● 横断歩道が近くにあるのに、それ以外のところを渡る!

ドライバーの注意は横断歩道に向くため、その近くを渡る歩行者は見落とされる可能性があります。「急がば回れ」の気持ちで横断歩道を渡りましょう。



反射材を身に付けましょう

秋分の日が過ぎ、夜間の時間帯が長くなる時期になりました。

明るい色の服装や反射材、LED ライトなどを活用して周りに自分の存在を知らせ、事故防止に努めましょう。



富山県内の交通事故発生状況 (令和8年9月末現在)

年	区分	発生件数	死者数	負傷者数
令和8年		1,297 件	19 人	1,491 人
	(高齢者)	378 件	14 人	235 人
令和7年		1,385 件	18 人	1,551 人
	(高齢者)	412 件	15 人	283 人

※ 発生件数の高齢者とは、65 歳以上の方が第1 当事者となった事故件数です。